

さいたま市民医療センターにて発熱等の症状で外来受診され、 個人防護具を装着した医師による診察を受けた方 および、2019年に救急外来を受診された方へ

【研究課題】

研究課題名：COVID-19 流行期の救急外来・発熱外来の運用（承認番号 2020-10）

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関　さいたま市民医療センター　内科

研究責任者　山岸利暢　内科　医長

担当業務　データ収集・匿名化・データ解析：山岸利暢

【研究期間】

2019年3月27日～2019年5月25日

2020年3月27日～2020年5月25日

【対象となる方】

2020年3月27日～2020年5月25日の間に、当院に発熱等の症状で外来受診し、感染症が疑われ、個人防護具(PPE)を装着した医師により診療を受けた方。また2019年の同期間に救急外来を受診された方。

【研究の意義】

2020年2月、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の罹患者が日本でも報告され、以降、都市部を中心に流行しました。これまで、COVID-19流行期に感染症を疑う患者の受け入れ体制に関する報告は少ない。

【研究の目的】

今回、当院の発熱外来、救急外来の受け入れ体制を、感染症の疑いでPPEを装着した医師による診察を受けた患者さんのデータを用いて考察し、その感染対応が妥当だったか評価することを主目的としております。

【研究の方法】

この研究は、さいたま市民医療センター倫理委員会の承認を受け実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている患者さんの年齢、性別、受診日、初診・再診の区別、時間外受診の有無、受診方法(救急搬送、独歩受診の区別)、紹介状の有無、使用した診察室(救急処置室、発熱外来の区別)、主訴、PCR検査施行の有無、CT施行の有無、COVID-19の確定診断の有無、最終診断名、入院の有無、転機(退院、転院、死亡)などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの人体試料や情報・データ（年齢、性別、受診日、初診・再診の区別、時間外受診の有無、受診方法(救急搬送、独歩受診の区別)、紹介状の有無、使用した診察室(救急処置室、発熱外来の区別)、主訴、PCR検査施行の有無、CT施行の有無、COVID-19の確定診断の有無、最終診断名、入院の有無、転機(退院、転院、死亡)）は、解析する前に氏名・電子カルテ番号等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当研究室において山岸利暢（管理責任者）が、パスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます

この研究のためにご自分、あるいはご家族のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで 2020年7月30日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後廃棄されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

この研究に関する費用は、いずれの施設からも支出されていません。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

2020年7月

【問い合わせ先】

さいたま市民医療センター 内科 山岸利暢

住所：埼玉県さいたま市西区島根299-1

電話：048-626-0011